競技注意事項

本大会は、2022年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走基準及び本大会規定及び、日本陸連より出されている陸上競技活動再開のガイダンスの「ロードレース再開についてのガイダンス（最新版）」、長野県高体連「新型コロナウイルス感染症に係るガイドライン（最新版）」、に沿って行う。

1　競技について

　(1)本駅伝のシューズについては、TR.5に準じて行う。

(2)競技者は、道路の最左端を走らなければならない。（競技運営上、一部を右側走行とする。）右折れ交

　 差点では誘導ラインより右に出てはならない。また、中継所においてタスキを渡し終わった競技者は後

方の様子を確認して速やかに右側、公民館方向へ移動すること。

(3)引継ぎはタスキを用いる。タスキは肩から斜めに脇下へ掛けて走るものとし肩に掛けていない者は失格

とする。ただし、引継ぎ前の約４００ｍ、引継ぎ後の約２００ｍは手に持って走ってもよいが、できる

だけ早く肩に掛けること。

(4)中継所でのタスキの受け渡し区域は、白色テープで明示してある中継線の前方２０ｍ以内とする。

(5)アスリートビブスは、ユニフォームの胸・背部にそのままの形で確実に付けること。

(6)自動車、自転車並びに人等による伴走、及び、飲食物の提供など「助力」とみなされる行為は禁止す

る。これらの行為及びこれらに類する行為があった場合は失格の対象となる。

(7)第１区走者の出発について

* + 1. 出発時のレーン順は、監督会議受付時に抽選により決める。走る方向に向かって番号順に左から右へ並ぶこと。(１列目１～ １６、 ２列目１７～)
		2. 出発の要領は次の通りとする。

☆　１０分前、５分前、３分前、１分前、３０秒前、２０秒前、１０秒前をそれぞれアナウンスし、１０秒前をアナウンスしたとき同時に「オン　ユア　マークス」と呼ぶ。この時「用意」の姿勢で停止しピストルの合図でスタートする。

☆ 第１区走者は、５分前に集合し、３分前に競技服装になる。そして「３０秒前」のアナウンスでスタートラインに並ぶ。

(8)レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は次の走区から次区走者を出発させる。この場

合の出発時間は、最終走者と同時とし、オープン参加として取り扱う。(総合記録は認めないが、中止し

た区間以外の区間記録は認める。)

(9)各区問とも中間点、アト１ｋｍの表示を出す。

(10)レース中に生じた事故については、応急処置のみ本大会本部で行う。

(11)出発は大町市陸上競技場２００ｍスタート地点より左回りで約１／２周し第1コーナー横より場外へ出

る。決勝点は、第１コーナー側から競技場に入り左回りで１周走行後とする。

(12)男子１区・３区・４区、女子１区は給水地点を設ける。

(13)次に挙げる場所については、右側走行とする。(コース図参照)

・⑱から⑮を通過する全ての男子走者、女子５区の走者

・女子２区⑱から⑲で折り返して⑱まで

(14)繰り上げスタートは、次のように行う。特別の場合は、審判長が判断する。

男女共最終区のみ、先頭が通過後２０分

(15)走行不能になる等、著しい遅れにより競技運営上において支障をきたすと認められるときは審判長及び

審判長の委任を受けた審判員、医師が競技者を中止させることがある。

2　競技者の招集時刻、場所・中継所について（別表参照)

(1)１次点呼は男女とも行わない

(2)最終点呼は第１区走者についてはスタート地点において出発１０分前に行う。その他の走者は中継地点

で通過予定時刻１０分前に中継所で行う。アスリートビブスの付いたユニフォームを提示すること。

(3)中継所の入場は、当日の出場選手と付き添い生徒1名、各校顧問のみとする。

選手はアスリートビブス、付き添い生徒・顧問は入場許可証を以て中継所の入場を許可とする。

監督会議時に、顧問（または学校から正式に許可された外部コーチ）用１枚・付き添う生徒用１枚の中継所入場許可証を配布する。

(4)競技者は、中継所が一カ所ということで混み合うので、出来るだけ陸上競技場付近でウォーミングアッ

プを行うこと。

(5)走り終わった競技者の収容は、中継所の各校選手・付き添いで対応願いたい。特に女子参加校は必ずお

願いしたい。**なお中継所の密を避けるため、走り終わった選手はすみやかに中継所を退場して競技場**

**に向かうこと。**

(6)競技者の荷物、貴重品は各チームで管理すること。

(7)中継地点の泉公民館の開場時間は７：３０とする。使用については次のとおりとする。

前日からのテント・シート貼りは撤去するので遠慮願いたい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 時　間 | 注　　　　意 |
| 女子 | ７：３０～１１：１５ | 公民館の使用は女子に限ります。男性は屋外のトイレをご使用ください。 |
| 男子 | １１：１５～１４：３０ |  |

１４：４５には公民館を閉鎖するので、使用したチームは片づけ・荷物の撤去をお願いしたい。

3　競技規定

(1)学校対校とする。

(2)男子チームは監督１名・選手１０名、女子チームは監督１名・選手８名とする。

(3)オーダー提出後の選手変更は、補欠をその区間の交代とし必ず医師の診断書か各地区委員長の承諾書

（監督会議時に配布）を添えて、選手変更届を大会当日８時までに大会総務に提出すること。

(4)引継ぎにはタスキを用いる。(監督会議時に大会本部で配布し返却は不要。ただし繰上げ用タスキは回

収する。)

(5)競走には一切伴走は認めない。

(6)男女各1位チームは全国高校駅伝大会に出場できる。上位校が参加を辞退した場合には繰り上げをする

(7)男女各上位3チームは北信越高校駅伝大会に出場できる。上位校が参加を辞退した場合には繰り上げを

　 する。

4　表彰

上位６チームに賞状を授与する。また、１位～３位のチームの登録選手全員に、メダルを授与する。

区間優勝者には、賞状及びメダルを授与する。

5　諸会議・開閉会式

(1)監督会議は、１０月２９日(土)午後２時３０分より体育研修センター２Ｆ（旧勤労青少年ホーム）で行

う。**オーダー用紙の提出は午後１３時４０分～監督会議開始前１４時２０分に体育研修センター１Ｆで**

**受け付ける**。(事前にメールにての受付もおこなう)監督会議の際に当日の中継所入場許可証を配布する

(2)開会式は行わないが、優勝校のみ優勝旗返還式を１０月２９日(土)監督会議終了後に体育研修センター

２Ｆで行う。内容は優勝旗返還・レプリカ贈呈のみとする。

(3)女子の表彰式は１０月３０日(日)１２時１０分より行う。上位６チーム及び区間優勝者は参加すること

(4)閉会式及び男子の表彰式は、１０月３０日(日)競技終了後準備ができ次第で行う。６位までのチームと

区間優勝者のみ参加して行う。

6　その他

1. 公道を使用するため、競技者は車両に十分に注意すること。また、競技者は中継所付近において競走や

競技運営に支障がないように充分注意すること。

(2)車両のレース随行は大会本部で許可した車両以外は禁止する。(車両幕で明示する)

(3)記録は、長野陸協の高校駅伝速報に随時掲載（公式記録ではない）する。また専門部ＨＰにも終了後に

　 掲載する。閉会式後、各校に配布するので必要な学校は本部まで取りに来ること。

(4)顧問の先生で審判に当たられる先生方は審判員証を付け、陸上競技審判員に即した服装で業務をお願い

したい。

7　感染症対策

1. 日本陸連より出されている陸上競技活動再開のガイダンスの「ロードレース再開についてガイダンス

（最新版）」、長野県高体連からの感染症対策（最新版）に沿って行う。

1. 今大会の観客については来場可とするが、1週間前より体調チェックを行い、体調不良のものは来場をしない（動画配信を行うので、出来るだけそちらをご覧いただきたい）

(3)中継所の入場は、密を避けるため、当日の出場選手と付き添い生徒1名、顧問1名のみとする。付き添い

生徒と顧問については前日督会議で配付する「入場許可証」、出場選手は「アスリートビブス」を目印とする。出場しない選手は競技場内で待機すること。

1. 大会に参加者は、大会前１週間と大会当日の健康観察を行い「体調管理チェックシート」を作成する。

代表者は「体調管理チェック申告書」を大会当日男女それぞれ１区スタート２時間前までに、競技場入り口TICに提出する。また、大会終了後２週間、健康観察を行い「体調管理チェックシート」に記入する。万一、発熱等の症状があった場合は、主催者に連絡をする。

(5)手洗い、うがい、手指の消毒をこまめに行う。競技終了後、必ず手洗い、うがいと手指の消毒を行う。

(6)3密の状態を作らないように心がける。

(7)声に出しての応援は行わない。集団応援は禁止する。ソーシャルディスタンスを確保する。

(8)ウォーミングアップは個別で行う。

(9)活動時以外はマスクを着用する。(競技時は、スタート前校名を呼ばれたらマスクを外し、ゴール後速や

かにマスクをつける)

(10)ごみは各自で持ち帰る。

(11)昼食等をとる場合は、密にならず会話をせず食事すること

長野陸上競技協会の高校駅伝速報

　　　http://nrk-dir.jp/usr8/ekiden/

ＱＲコード